

医療法人 貴和会 防府病院

基本理念 以和為貴（貴和の精神で医療と福祉を行い広く社会に貢献する）

基本方針 わたしたちは、広く社会を含めたチーム医療を行い開かれた医療・福祉サービスをめざします

- ・患者さんの人権を尊重した精神科医療を行います。
- ・地域と連携して疾病の予防、治療、社会復帰のお手伝いをいたします。
- ・精神障害に対する地域への理解・普及啓蒙活動を行います。

コロナ対応初動訓練



9月に1病棟2病棟3病棟の各病棟でコロナ対応初動訓練を行いました。院内で新型コロナウイルスの感染が確認された場合、蔓延を防ぐため素早い初動対応が必要となります。

流れとしてはまず院内放送で他部署への応援を要請しコロナ対応のための必要物品を病棟へ運んでもらいます。

その後病棟スタッフでパーティションを設置し病棟内を清潔区域と不潔区域に分けます。各病棟で構造が異なるためそれぞれの病棟に合わせた

ゾーニングを行わなければいけません。職員からは机上で行う訓練と違い、実際に物品を配置してみないとわからないことがある、との感想が聞かれました。毎年行っているコロナ対応初動訓練ですがスタッフの意見を取り入れブラッシュアップしています。今回はマスクや个人防护服などを納めたキャスター付きのチェストを導入し、スムーズな初期対応を試みました。精神科病棟は構造的にも感染症が蔓延しやすいとされていますので新型コロナウイルスに限らずこれからも嚴重な感染対策に努めていきたいと思ひます。



初動対応用の物品が納められたチェスト



3病棟のベッドを利用したゾーニング

第21回山口県精神科病院協会研修会



第21回山口県精神科病院協会研修会が、9月13日に山口県総合保健会館で開催されました。この研修会は、県内の精神科病院で行われてきた取り組みや、研究内容について発表し、会場内でのディスカッションを行うことによって、精神科医療の質の向上を目的として年に1回開かれています。前回、前々回はコロナ禍ということもあり、当院はオンラインでの参加でしたが、今年は実際に参加し会場の空気を感じ取ることが出来ました。後半の教育講演に

ついては、「高齢者に対する有効性と安全性を考慮した不眠症治療」という演題で川崎医科大学総合医療センターで心療科の医長を務められている和辻健太先生の教育講演がありました。

高齢化社会が徐々に進行している中で、不眠症とどう向き合っていくかを講演いただき、今から本格的に迎えるその考え方に触れながら精神科の立場をどうするかについて解説していただきました。久々の会場への参加で、とても良い刺激を受けた研修会となりました。

消火器訓練

9月26日に病院職員を対象とした、水消火器を使用した消火訓練を行いました。最初に防火管理者から消火器の取り扱いについての説明があり、火に見立てたセーフティコーンを狙って消火活動を訓練しました。

終了後は事務部長より「ホースの構え方について」の指摘があり、訓練に参加した職員が防火防災への意識を再確認しました。

防府高校衛生看護専攻科

今年度も9月より防府高校衛生看護専攻科の精神看護臨地実習が始まりました。実習が始まった直後は普段馴染みのない精神科の疾患に戸惑いを感じる学生が多いようです。しかし教科書では理解が難しい妄想・幻覚といった症状を目の当たりにし理解が深まったとの感想も聞かれました。短い期間ではありますが実習を通して多くの学びを得られることを願っています。

編集後記 ひんやりとした風が肌をかすめる中、赤トンボが飛ぶ姿をよく目にするようになり、だんだんと秋が深まりつつある季節になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。この時期には倦怠感や強い頭痛を伴う『秋バテ』を起こしやすいそうです。ゆっくりと湯舟に浸かったり、首元を温めるなどの対策が有効なようです。防寒対策をしながら、自分が思う『〇〇の秋』を楽しみましょう。

